

2022 年度の事業報告書

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人かえる舎

1 事業の成果

- ・以下の事業を実施した。
- ・山梨県富士吉田市内高校と富士吉田市と連携協定に基づき、法人の目的を果たすべく産官学の連携による事業を実施し、生徒達の郷土愛醸成を実現できた。
- ・富士吉田市内高校にて「地域教育」を実施する機会が増加した。小中学校での授業運営も実施された。より多くの次世代に対して地域の魅力を感じてもらうことができた。
- ・富士吉田市において地域活動に参加する高校生が 50 名生まれ、7 個のプロジェクトが実現された。
- ・富士吉田市の中学生の有志地域活動も実現し、若い世代からの地域教育に取り組んだ。
- ・富士吉田市において生徒が作成した成果物が多く生まれ、地域住民が触れる機会が生まれた。
- ・富士吉田市高校生活動拠点の指定管理を受け、高校生たちが安心して地域活動を推進できる環境整備を行なった。
- ・富士吉田市の若手社会人を対象とした郷土愛醸成も実施することができた。
- ・富士吉田市において都市部の大学との連携による地域の課題解決を目的とする事業を実施した。
- ・栃木県鹿沼市においても、高校生の地域活動機会の創出、大学生の地域への定着を促す事業を実現できた。
- ・若者の地元離れが顕著な中、地域に興味を持ってもらう機会を作ることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
①子ども、若者の居場所づくり事業	高校生活動拠点「センゲンボウ」指定管理事業 地域の若者たちの活動拠点の管理運営を受け、管理運営を行った。生徒たちが安心安全に地域への興味関心を持ち、活動できるよう施設管理に努めた。また市民への説明や、活用促進につながる広報物の制作なども実施した。	(A) 22 年 4 月 1 日から 23 年 3 月 31 日まで (B) センゲンボウ 山梨県富士吉田市上吉田 4 丁目 1 - 2 2 (C) 2 名	(D) 富士吉田市内高校生 (E) 延べ 800 人程	5,800, 千円

<p>②地域活動への参画推進事業</p>	<p>商工会議所 新人研修事業</p> <p>富士吉田商工会議所が実施している新人研修内で地域の魅力を伝える事業を実施した。地域に根づく人材が増えることを願い、継続していきたい。</p>	<p>(A) 23年2月1日から23年3月15日まで</p> <p>(B) 富士吉田商工会議所</p> <p>(C) 3名</p>	<p>D) 富士吉田市 新人研修参加者</p> <p>(E) 15名</p>	<p>119千円</p>
<p>③子供、若者の学習支援事業</p>	<p>鹿沼東高総合的な探究の時間学習支援</p> <p>栃木県立鹿沼東高校での総合的な探究の時間の企画実施を行なった。年間18時間1、2年生に探究学習を提供した。1年生は地域の課題解決のプロジェクトを実施した。2年生は地域で生きるをテーマにキャリア教育を行なった。</p>	<p>(A) 22年4月1日から23年3月31日まで</p> <p>(B) 鹿沼東高校</p> <p>(C) 2名</p>	<p>D) 鹿沼東高校、生徒、教員</p> <p>(E) 400名</p>	<p>100千円</p>
<p>③子供、若者の学習支援事業</p>	<p>栃木県鹿沼市 大学生 地域魅力発信 おためし協力隊事業</p> <p>栃木県鹿沼市で、若者に地域定着を促す目的の事業を行なった。大学生が記者となりInstagramで地域魅力を発信する取り組みを実施した。</p>	<p>(A) 22年6月1日から23年9月30日まで</p> <p>(B) 鹿沼市内公共施設や鹿沼市内事業所</p> <p>(C) 2名</p>	<p>D) 主に栃木県内大学生</p> <p>(E) 12名</p>	<p>600千円</p>
<p>③子供、若者の学習支援事業</p>	<p>山梨県富士吉田市 大学生魅力発信 就職インターンシップ事業</p> <p>山梨県富士吉田市で、若者に地域定着を促す目的の事業を行なった。大学生が記者となりInstagramで地域魅力を発信する取り組みを実施した。</p>	<p>(A) 22年4月1日から23年3月31日まで</p> <p>(B) 富士吉田市内事業所、富士吉田商工会議所</p> <p>(C) 4名</p>	<p>D) 富士吉田市 出身大学生</p> <p>(E) 18名</p>	<p>935千円</p>
<p>③子供、若者の学習支援事業</p>	<p>吉田高校 富士山学 学習支援事業</p> <p>吉田高校の富士山学の授業を行うにあたり、生徒が使用する</p>	<p>(A) 22年4月1日から23年3月31日まで</p> <p>(B) 吉田高校</p> <p>(C) 1名</p>	<p>D) 吉田高校生徒</p> <p>(E) 400名</p>	<p>197千円</p>

	ワークシートの作成、成果報告紙作成の支援を実施した。			
④キャリア教育事業	実施しなかった。	(A) 0 (B) 0 (C) 0	(D) 0 (E) 0	0
⑤まちづくりに関する事業	地域の働き方の選択肢を伝える冊子記事製作 富士五湖地域にて発行される働き方を伝えるフリーペーパー内の記事制作を実施した。地域での働き方を地元大学生が取材、発信に努めた。	A) 22年6月1日から23年7月20日まで (B) 富士五湖地域事業所2ヶ所 (C) 1名	D) 富士五湖地域在住者 (E) 実施大学生2名	22千円
⑤まちづくりに関する事業	織物協働組合 織物を若者が感じる feel プロジェクト 富士吉田織物協同組合と共に、地場産業を若者に伝える取り組みを実施した。小学校の椅子の張り替えや、織物でできたパネルを展示するなどを実施した。また高速バスのヘッドカバーを織物で製作することも行なった。	A) 22年4月1日から23年3月31日まで (B) 織物協同組合、富士吉田市立下吉田東小学校、富士急バス (C) 3名	D) 下吉田東小学校児童 (E) 360名程	1,000千円
⑤まちづくりに関する事業	富士吉田市 地域おこし協力隊 研修事業 富士吉田市地域おこし協力隊が事業を実現する上で必要な研修を実施。地域のフィールドワークや、事業へのアドバイス、支援などを実施した。	A) 22年6月1日から23年3月31日まで (B) 富士吉田市 (C) 3名	D) 下吉田東小学校児童 (E) 360名程	1,000千円
⑥若者の起業支援事業	実施しなかった。	(A) 0 (B) 0 (C) 0	(D) 0 (E) 0	0
⑦地域課題の解決に関する事業	慶應義塾大学連携事業 都市部の大学と連携し富士吉田市に記入例を持ってもらうきっかけづくりを実施した。地	(A) 22年4月1日から23年3月31日まで (B) オンライン、富士吉田市内、慶應大学	(D) 慶應義塾大学生 (E) 30人	1,760千円

	<p>域課題解決に向けて、フィールドワークと提言の場を設定した。地域に入り込み活動する関係人口創出につながった。</p>	(C) 2名		
<p>⑧地域での若年層の人口増に係るコーディネート事業</p>	<p>富士吉田市郷土愛醸成を核とした若者チャレンジプロジェクト</p> <p>① 高校生が取り組む地域課題解決事業</p> <p>高校生が地域と向き合い郷土愛を醸成するために、地域での実践的な活動を企画し、参画を促した。地域内の魅力発信ポスター制作プロジェクト、朝食欠食を防ぐ冊子制作、防災カルタ制作などに取り組んだ。</p> <p>② キャリア開発事業</p> <p>小中高での地域キャリア教育事業や若年層に向けた就労支援のワークショップを実施した。各年代に合った地域人材をコーディネートし学校に派遣し、授業の企画を行った。中学校では富士吉田市内4校の3年生全生徒を対象に事業を展開している。</p> <p>③ 活動報告機会の創出</p> <p>生徒の活動内容の報告展示を実施した。展示会場には500名以上の方に寄っていただき、活動の意義を訴求することができた。また、生徒たちの活動発表の機会も創出した。</p> <p>④ 地域内定住者に向けた定着を促す事業</p> <p>富士吉田市役所、若手</p>	<p>(A) 21年4月1日から22年3月31日まで</p> <p>(B) 富士吉田市内各事業所、市内公共施設、高校、イベント会場等</p> <p>(C) 2名</p>	<p>(D) 富士吉田市内高校生</p> <p>(E)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士北稜高校1、2年生400名 ・吉田高校1、2年生400人 ・ひばりが丘高校2年22名 ・富士学苑高校1年90名 ・富士吉田市有志高校生50人 ・富士吉田市有志中学生9名 ・市内4中学校3年生880人 ・富士吉田市若手職員7名 	11,977千円

	職員向けに地域を考えるワークショップを実施し、市役所が地域で果たしている役割を伝える動画を作成した。			
⑧地域での若年層の人口増に係るコーディネート事業	<p>高校生と連携したふるさと納税魅力発信業務委託</p> <p>高校生が地域産品の魅力を調査、発信することで、地元への知識、関心を深め、さらに対外的に発信することで地域への参画の意識が高まる。</p>	<p>(A) 22年4月1日から23年3月31日まで</p> <p>(B) 富士吉田市内各事業所、富士北稜高校</p> <p>(C) 4名</p>	<p>(D) 富士北稜高校情報コース在籍生徒</p> <p>(E) 生徒16人</p>	2,640千円
⑧地域での若年層の人口増に係るコーディネート事業	<p>小学校 ふるさと学習コーディネート事業</p> <p>富士吉田市立下吉田第一小学校、下吉田第二小学校のふるさと学習の授業支援を実施した。下吉田第一小では3年生から6年生までの地域クラブ活動や、各学年のふるさと学習で地域とのコーディネートを行なった。下吉田第二小学校では3年生の郷土学習の支援を行なった。</p>	<p>(A) 22年4月1日から23年3月31日まで</p> <p>(B) 下吉田第一小学校、下吉田第二小学校</p> <p>(C) 2名</p>	<p>(D) 下吉田第一小学校児童</p> <p>(E) 80人</p>	117千円
⑧地域での若年層の人口増に係るコーディネート事業	<p>栃木県 高校生定着モデル事業</p> <p>栃木県鹿沼市において高校生が地域を知り、地域に関する取り組みを行うことで、地域への愛着を育てる事業を実施した。市内高校生たちと一緒に地域の魅力発信につながるイベントを開催した。</p>	<p>(A) 22年4月1日から23年3月31日まで</p> <p>(B) 鹿沼市、市民交流施設ふらっと、</p> <p>(C) 2名</p>	<p>(D) 鹿沼市在住、在学高校生</p> <p>(E) 生徒18人</p>	375千円
⑨まちづくりや教育に関する企画提案、コンサルティング事業	<p>かえる舎スタッフによる地域教育に関する講演</p> <p>地域教育に関する講演を行なった。富士吉田市内取り組みについて大学や、教育委員会、社会教育委員</p>	<p>(A) 22年4月1日から23年3月31日まで</p> <p>(B) 各講演会場</p> <p>(C) 1名</p>	<p>(D) 講演会参加学生、または講演会参加者</p> <p>(E) 2,000人</p>	60千円

	などで意義を訴求した。			
⑨まちづくりや教育に関する企画提案、コンサルティング事業	生徒による地域教育に関する発表会 生徒が自身の活動を都内で発表した。富士吉田市内取り組みについて他地域の高校生に対して発表し、交流した。	(A)23年2月6日 (B)渋谷 fabcafe (C)1名	(D)発表会参加生徒 (E)100人	121 千円
⑩その他目的を達成するために必要な事業	実施しなかった。	(A) 0 (B) 0 (C) 0	(D) 0 (E) 0	0

第6期

決算報告書

自：令和 4年 4月 1日

至：令和 5年 3月31日

〒403-0009

山梨県富士吉田市富士見1-1-5

特定非営利活動法人かえる舎

理事長 齋藤 和真

活動計算書

令和 4年 4月 1日 から令和 5年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人かえる舎
(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	33,000	33,000	
2. 事業収益			
売上高	24,228,493	24,228,493	
3. その他収益			
受取利息	68		
雑収益	508,738	508,806	
経常収益計			24,770,299
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	10,029,900		
法定福利費	1,219,974		
福利厚生費	28,418		
人件費計	11,278,292		
(2) その他経費			
業務委託費	4,691,234		
諸謝金	25,000		
印刷製本費	904,794		
会議費	16,309		
旅費交通費	322,551		
車両費	579,561		
通信運搬費	515,163		
消耗品費	1,115,637		
修繕費	64,200		
水道光熱費	220,207		
賃借料	151,200		
保険料	34,650		
租税公課	23,150		
接待交際費	364,618		
雑費	63,250		
その他経費計	9,091,524		
事業費計		20,369,816	
2. 管理費			
(1) その他経費			
通信運搬費	81,183		
地代家賃	109,091		
租税公課	7,600		
支払利息	18,334		
管理諸費	47,273		
雑費	14,500		
その他経費計	277,981		
管理費計		277,981	
経常費用計			20,647,797
当期経常増減額			4,122,502
III 経常外収益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			

科 目	金 額	
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		4,122,502
法人税、住民税及び事業税		852,219
当期正味財産増減額		3,270,283
前期繰越正味財産額		3,366,325
次期繰越正味財産額		6,636,608

貸借対照表

令和 5年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人かえる舎

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	4,816,035	
未収金	9,159,800	
流動資産合計		13,975,835
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
出資金	10,000	
投資その他の資産計	10,000	
固定資産合計		10,000
資産合計		13,985,835
II 負債の部		
1. 流動負債		
短期借入金	3,000,000	
未払金	2,342,286	
未払消費税等	1,057,700	
未払法人税等	852,200	
預り金	97,041	
流動負債合計		7,349,227
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		7,349,227
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		3,366,325
当期正味財産増減額		3,270,283
正味財産合計		6,636,608
負債及び正味財産合計		13,985,835

財 産 目 録

令和 5年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人かえる舎
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金		73,540	
普通預金	都留信用組合本店1138918	4,504,664	
	都留信用組合本店1149454	237,831	
未収金	富士吉田市他	9,159,800	
貯蔵品		0	
流動資産合計		13,975,835	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計		0	
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計		0	
(3) 投資その他の資産			
出資金	都留信用組合	10,000	
投資その他の資産計		10,000	
固定資産合計		10,000	
資産合計			13,985,835
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	都留信用組合	3,000,000	
未払金		2,342,286	
未払法人税等		852,200	
未払消費税等		1,057,700	
預り金	源泉所得税	97,041	
流動負債合計		7,349,227	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			7,349,227
正味財産			6,636,608